

平成27年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 3項 1目

第6章 「ともに生き、支え合うまちづくり」
～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～
基本施策11 市民サービスの利便性の向上に努めます
施策2 有効性・妥当性の高い情報システムの構築を図ります

【会計】一般会計

2款:総務費 3項:戸籍住民基本台帳費 1目:戸籍住民基本台帳費

事業	64	戸籍電算システム整備事業
担当所属	市民課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
17,617千円	17,617千円				

【事業の概要】

事業の概要	戸籍に関する届出受理から戸籍の記載、保存及び謄抄本の証明発行に至る一連の戸籍事務、また、附票・住民基本台帳との連携や関連機関への報告作成等を電算処理により行います。
事業の目的	戸籍総合システムによる安定した戸籍管理と厳密な個人情報の管理とともに、事務処理の迅速性・正確性及び関連事務との整合性を確保し、窓口におけるサービスの向上と事務の効率化を図ります。
事業の効果	システム導入により、戸籍諸証明の発行時間が短縮され、住民サービスの向上に繋がります。また、誤記や重複記載の解消及び事務処理時間の短縮など、行政コストの削減に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
消耗品費	350千円	事業用消耗品(トナー)
13 委託料		
システム修正及び保守委託料	131千円	戸籍副本データ管理システム対応連携保守委託料
14 使用料及び賃借料		
機器賃借料	17,136千円	戸籍システムに係る機器賃借料
計	17,617千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成27年度計画値
システムによる戸籍情報保有件数	64,000件
システムで処理する届出件数	8,000件